

平成 30 年県民意識調査結果の概要について

■調査の概要

1 調査目的

行政活動の評価に関する条例（平成 13 年宮城県条例第 70 号）第 7 条の規定により、県の取組について、県民の皆様の重視度や満足度などを調査し、その結果を県の政策評価・施策評価などに活用するため、実施したものである。

2 調査対象

宮城県に居住する 18 歳以上の男女 4,000 人（選挙人名簿等から無作為抽出）

3 調査方法

郵送方式

4 調査期間

平成 30 年 11 月 22 日（木）から平成 30 年 12 月 17 日（月）まで

5 調査項目

- 「宮城県の復旧・復興の進捗状況」に関する項目
- 「宮城県震災復興計画」に基づく 7 分野 23 の取組の重視度、満足度等に関する項目 ほか

6 回収結果

回収数：2,069 通（うち有効回収数：2,056 通）

回収率：51.7%（うち有効回収率：51.4%）

■調査結果の概要

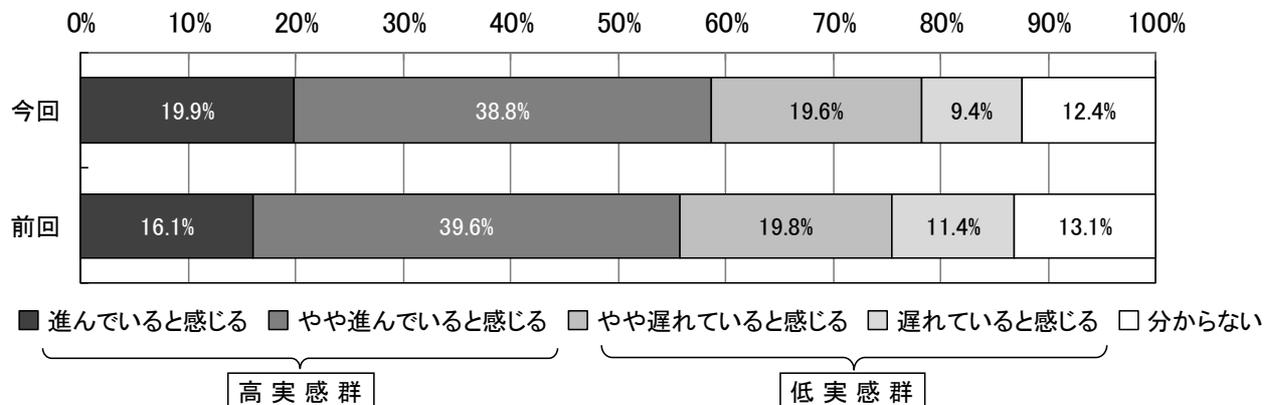
1 宮城県の復旧・復興の進捗状況について

全般的な復旧・復興の進捗状況の実感について調査したものである。

調査結果の概要

- 「高実感群」は 58.7% で、前回調査（55.7%）から 3.0 ポイント増加した。
- 「低実感群」は 29.0% で、前回調査（31.2%）から 2.2 ポイント減少した。

※「高実感群」：「進んでいる」又は「やや進んでいる」と感じる回答した方の割合
 ※「低実感群」：「遅れている」又は「やや遅れている」と感じる回答した方の割合



2 宮城県震災復興計画について

「宮城県震災復興計画」に基づく取組に対する重視度、満足度等について調査したもの

調査結果の概要

- (1) 県全体では、「高重視群」及び「満足群」で「大津波等への備え」が、「不満群」で「海岸、河川などの県土保全」が1位となっている。また、「大津波等への備え」は、県全体・沿岸部・内陸部の全ての区分で「満足群」の1位となっている。
- (2) 沿岸部では、「高重視群」「満足群」「不満群」の全てにおいて、県全体と同じ取組が1位となっている。また、「高重視群」では、「不満群」1位の「海岸、河川などの県土保全」が4位となっており、「不満群」では、県全体では上位に入っていない「だれもが住みよい地域社会の構築」が2位となっている。
- (3) 内陸部では、「高重視群」で「未来を担う子どもたちへの支援」が、「満足群」では、県全体と同じ「大津波等への備え」が1位となっており、「不満群」では、県全体では上位に入っていない「魅力ある農業・農村の再興」が1位となっている。

※「高重視群」:「重要」又は「やや重要」と回答した方の割合
 ※「満足群」:「満足」又は「やや満足」と回答した方の割合
 ※「不満群」:「不満」又は「やや不満」と回答した方の割合

県全体・沿岸部・内陸部における上位の取組

(1) 県全体

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○ 大津波等への備え (5)	○ 大津波等への備え (1)	○ 海岸、河川などの県土保全 (1)
2位	○ 未来を担う子どもたちへの支援 (1)	○ 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進 (4)	○ 雇用の維持・確保 (4)
3位	○ 防災機能の再構築 (2)	○ 未来を担う子どもたちへの支援 (2)	○ 安心できる地域医療の確保 (11)
4位	○ 上下水道などのライフラインの整備 (7)	○ 上下水道などのライフラインの整備 (7)	○ 持続可能な社会と環境保全の実現 (7) ○ ものづくり産業の復興 (4)
5位	○ 安心できる地域医療の確保 (3)	○ 安心できる地域医療の確保 (3)	-

(2) 沿岸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○ 大津波等への備え (3)	○ 大津波等への備え (1)	○ 海岸、河川などの県土保全 (1)
2位	○ 未来を担う子どもたちへの支援 (1)	○ 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進 (4)	● だれもが住みよい地域社会の構築 (12)
3位	○ 上下水道などのライフラインの整備 (9)	○ 未来を担う子どもたちへの支援 (3)	○ 持続可能な社会と環境保全の実現 (6)
4位	● 海岸、河川などの県土保全 (7)	○ 上下水道などのライフラインの整備 (5)	○ ものづくり産業の復興 (9)
5位	○ 防災機能の再構築 (2)	○ 安心できる地域医療の確保 (2)	● 沿岸市町をはじめとするまちの再構築 (2)

(3) 内陸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○ 未来を担う子どもたちへの支援 (1)	○ 大津波等への備え (4)	● 魅力ある農業・農村の再興 (2)
2位	○ 防災機能の再構築 (2)	● 防災機能の再構築 (5)	○ 雇用の維持・確保 (6)
3位	○ 大津波等への備え (6)	○ 未来を担う子どもたちへの支援 (1)	○ 安心できる地域医療の確保 (8)
4位	○ 安心できる地域医療の確保 (3)	○ 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進 (2)	● 防災機能の再構築 (5)
5位	● 安全・安心な学校教育の確保 (3)	○ 安心できる地域医療の確保 (3) ○ 上下水道などのライフラインの整備 (8)	○ ものづくり産業の復興 (4)

※ () 内の数字は、前回調査の順位
 ※ ●印は、県全体では上位5位以内ではないが、沿岸部又は内陸部では上位5位以内の取組